

ビッグ・アイ アートフェスティバル2017 応募方法

ホールプログラム「オープンカレッジ舞台発表・表彰式&記念コンサート」の観覧、エントランスプログラム「たいぞうさんといっしょに描こう」の参加には、事前の申込が必要です。
※「たいぞう画伯ライブペインティング」の鑑賞は申込不要

応募締切 **10月29日(日) 必着**
応募多数の場合は抽選となります。当選者には、11月6日頃より郵送にて通知いたします。落選の通知はいたしませんのでご了承ください。障がいのある方のサポート席を優先して配席します。お席をお選びいただくことはできませんので、ご理解ください。

応募方法 官製ハガキ、封書、FAX、ビッグ・アイホームページ応募フォームのいずれかでご応募ください。
※官製ハガキ、封書、FAXでの応募の場合は、下記の記入例の記載事項をもちろにご記入のうえ、お送りください。

応募宛先 官製ハガキ・封書 〒530-8090 日本郵便株式会社 大阪北郵便局留置 「ビッグ・アイ アートフェスティバル」係
FAX 072-290-0972
ホームページ <http://big-i.jp>

応募条件 1応募につき同伴者は2名までです。お席が必要な方はすべて(3歳以上の幼児を含む)同伴者としてご記入ください。
※介護(助)の必要な方は、必ず介護(助)者のご同伴をお願いします。
※介護(助)者の方は、同伴者の人数に含まれます。
障がいのある方を含む4人以上の団体でのお申込をご希望の場合は、下記までお問合せください。団体申込の書式をお送りします。
「ビッグ・アイ アートフェスティバル」係 TEL072-290-0962
※ご応募の際にご記入いただいた個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、本事業の実施目的以外には使用いたしません。

表面記入例

郵便はがき

530-8090



日本郵便株式会社
大阪北郵便局留置
「ビッグ・アイ アートフェスティバル」係

裏面記入例

- ①希望するイベント
参加を希望するイベントを1つご明記ください。
A. オープンカレッジ舞台発表・表彰式&記念コンサート
B. たいぞうさんといっしょに描こう!
- ②氏名(フリガナ) ③年齢 ④郵便番号 ⑤住所 ⑥電話番号
⑦FAX番号 ⑧同伴者氏名(フリガナ)・年齢
⑨障がいの有無(あり・なし)

※以下項目はサポートを希望される方のみご記入ください。

- (1)サポート希望事項
- | | |
|------------|-----------|
| ア.手話通訳 | (要・不要) |
| イ.要約筆記 | (要・不要) |
| ウ.音声補聴 | (要 人・不要) |
| エ.音声ガイド | (要 人・不要) |
| オ.点字プログラム | (要 人・不要) |
| カ.車いすでの来場 | (あり 人・なし) |
| キ.補助犬の同伴 | (あり 人・なし) |
| ク.3F鑑賞スペース | (希望・不要) |
- (2)車での来場希望 (あり・なし)

当日のビッグ・アイ駐車場は障がい者専用となり、ビッグ・アイ発行の駐車証をお持ちの方のみ駐車できます。

※駐車場希望者が多数の場合は抽選となり、ご希望に添えない場合がございます。ご了承ください。

- (3)特記事項

複数のイベントに応募する場合は、お手数ですがイベントごとに別のハガキ・FAXにてご応募ください。

主催 大阪府



協賛 大阪府遊技業協同組合 / 地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター
協力 医療法人杏和会 阪南病院

お問合せ 「ビッグ・アイ アートフェスティバル」係 〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台1-8-1 泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅より約200m
TEL 072-290-0962 FAX 072-290-0972 E-mail art_fes@big-i.jp ※メールでの応募は不可
※お電話でのお問合せは、土・日・祝を除く10:00~17:00とさせていただきます。

大阪のばちんこ屋さん
大阪府遊技業協同組合
<http://www.daiyukyo.or.jp/>

地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪国際がんセンター
Osaka International Cancer Institute

医療法人 杏和会
阪南病院

Big-i ART FESTIVAL 2017

もっと
アートを楽しもう!

ビッグ・アイ アートフェスティバル 2017
ビッグ・アイ (国際障害者交流センター)
大阪府堺市南区茶山台1-8-1

PERFORMANCE
大阪府障がい者舞台芸術オープンカレッジ2017
with SLOW MOVEMENT in OSAKA 舞台発表
「The Eternal Symphony 2nd mov. -BiG-i LAND ver.-」



CEREMONY & CONCERT
ビッグ・アイ アートプロジェクト2017表彰式&記念コンサート
白井貴子「明日もHAPPYコンサート」

LIVE PAINTING
たいぞう画伯ライブペインティング



11.26 SUN

EXHIBITION 11/25(土) - 30(木)
ビッグ・アイ アートプロジェクト2017
大阪府現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクト(第7回公募展) 入選作品展

beyond 2020

私たちは「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」を応援しています
やまとしゅうはしおもしろし 9.1-11.30開催



手話通訳 要約筆記 音声補聴 音声ガイド 点字プログラム 車いす鑑賞 補助犬同伴 3F鑑賞スペース

大阪府障がい者舞台芸術オープンカレッジ2017 with SLOW MOVEMENT in OSAKA 舞台発表 「The Eternal Symphony 2nd mov. -BiG-i LAND ver.-」

スローレーベルの協力のもとで開催してきたオープンカレッジ2017。総勢約90名を超える大きなムーブメントが誕生しました！世界的に活躍するダンサー・森山開次をはじめ、美術・音楽・衣装など多様なクリエイターとともにダンスやコーラスの練習を重ねてきました。多様な人の創造力によって生みだされる芸術作品をみなさんに届けます。

【演出・振付・出演】森山開次
【総合演出】栗栖良依 (SLOW LABEL)
【プロデュース】鈴木京子 (国際障害者交流センター ビッグ・アイ)
【協力】特定非営利活動法人スローレーベル/
特定非営利活動法人ダンスボックス



※「The Eternal Symphony 2nd mov. -BiG-i LAND ver.-」では、平成29年度厚生労働省障害者芸術文化活動普及支援事業における舞台芸術活動支援人材育成として、アカンパニスト(障がい者とともに表現するアーティスト)の育成を行いました。

【会場】多目的ホール 観覧無料
【定員】800名(要申込・応募者多数の場合は抽選)



森山開次 もりやまかいじ



Photo:Sadato Ishizuka

ダンサー・振付家。2001年エジンバラフェスティバルにて「今年最も才能のあるダンサーのひとり」と評された後、自身が演出振付出演するダンス作品の発表を開始。2007年ヴェネチアエビエナーレ招聘など国内外での公演活動多数。2012年発表の新国立劇場ダンス公演『曼荼羅の宇宙』にて芸術選奨新人賞他3賞受賞。平成25年度文化庁文化交流使。ひびのこづえ、川瀬浩介との協働『LIVE BONE』を国内外20都市以上で上演。ジャンルを超えたコラボレーションに積極的に取り組むほか、舞台のみならずTVCF・映像作品・大型文化イベントなどの振付にも活動の場を広げている。

SLOW MOVEMENT (スロームーブメント)

年齢、性別、国籍、障がいの有無などを越えて集結した人々が、あらゆる場所でパフォーマンスを繰り広げること(多様性と調和)のメッセージを広めることを目指す、スローレーベルの市民参加型パフォーマンスプロジェクト。2015年に活動をスタートし、日本各地でワークショップやパフォーマンスを重ねながら、障がいのあるパフォーマーや支援人材の発掘と育成を行っています。

手話通訳 車いす鑑賞 補助犬同伴

たいぞう画伯ライブペインティング

お笑い芸人、画家として活躍されているたいぞうさんによる「ライブペインティング」を開催！一筆一筆書き上げられていく様子をご覧ください。どのような作品が完成するのでしょうか？ご期待ください！

【出演】たいぞう
【会場】エントランス 観覧無料



『たいぞうさんといっしょに描こう!』
たいぞうさんと一緒にアート作品を製作する参加者を募集します!!
【定員】10名(参加無料/要申込・応募多数の場合は抽選)

車いす鑑賞 補助犬同伴 点字作品目録

展覧会情報 EXHIBITION

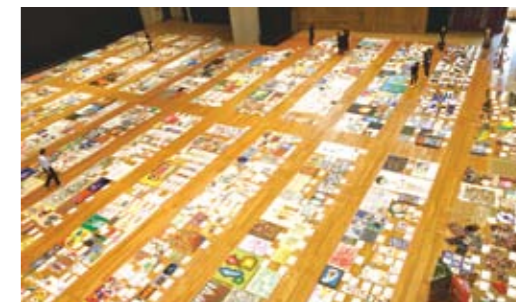
ビッグ・アイ アートプロジェクト2017 大阪府現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクト(第7回公募展) 入選作品展

障がい者によるアート作品を公募する「ビッグ・アイ アートプロジェクト」。7年目を迎えることとなり、今年度は「大阪府現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクト」事業とのコラボが実現しました。海外からの応募も年々増え、今年は400以上の作品が届きました。遠く離れた人たちとアートを通じて交流する作品展を開催します。

11月25日(土)~30日(木) 10:00~18:00
【会場】バリアフリープラザ 観覧自由



【審査員】(五十音順)
秋元雄史(東京藝術大学美術学部長・教授、美術評論家)
上田バロン(イラストレーター)
エドワード M. ゴメズ(RAW VISION主任編集者)
建島哲(多摩美術大学学長、埼玉県立近代美術館館長)
中津川浩章(美術家、アートディレクター)
永野一晃(写真家)
西村陽平(造形作家)
望月虚舟(書家)



手話通訳 要約筆記 音声補聴 音声ガイド 点字プログラム 車いす鑑賞 補助犬同伴 3F鑑賞スペース

ビッグ・アイ アートプロジェクト 2017表彰式&記念コンサート 白井貴子「明日もHAPPYコンサート」

「ビッグ・アイ アートプロジェクト2017」の受賞者を讃える表彰式とともに、プロジェクトに関わる皆さま、応援してくれている皆さまにお届けする記念コンサートを開催!

【出演】白井貴子
【会場】多目的ホール 観覧無料
【定員】800名
(要申込・応募者多数の場合は抽選)



白井貴子 しらいたかこ

神奈川県出身。中高を京都で過ごす。1981年デビュー。「Chance」のヒットを機に「ロックの女王」と呼ばれ、女性ポップロックの先駆者的存在となる。1988年から2年間ロンドンへ移住。1993年横浜市倉田小学校校歌「大好き倉田小」制作。1996年からNHK「ひるどき日本列島」レギュラーを3年間担当。現在、その時のエンディングソング「元気にな〜れ」は全国高等学校女子硬式野球連盟の歌として女子球児達を応援している。2016年「帰ってきたヨッパライ」・「あの素晴らしい愛をもう一度」などのヒットソングで有名なフォーカルクセダースきたやまおさむ氏(作詞家・精神科医)とタッグを組み共作の新曲3曲を含むアルバム・白井貴子「北山修/きたやまおさむ」を歌う「涙河」NAMIDAGAWA発売。2017年春より陸路2万キロを走破し「ROOTS OF THE 涙河CARAVAN」を敢行中!2018年1月19日(金)・20日(土)京都「都雅都雅」にて白井貴子&the Crazy Boys+Jr.ライブ開催。



ビッグ・アイでは、障がいのある人もない人も、いっしょに舞台を楽しんでいただけるよう、さまざまな鑑賞サポートを行なっています。

●耳の聞こえない人・聞こえにくい人に

手話通訳/要約筆記/音声補聴



手話通訳



要約筆記(字幕表示)

●大きな音を調節したい人に

イヤーマフラー



●目の見えない人・見えにくい人に

音声ガイド/点字プログラム/拡大文字案内



音声ガイド

●車いすの人に

車いす鑑賞スペース



●補助犬といっしょに



●まわりを気にせず安心

3F鑑賞スペース(ガラス越し)

多目的ホール3Fにガラス越しの鑑賞スペースを設けております。同スペースでは、周囲に気を遣うことなく安心して鑑賞いただけます。

※舞台からは離れた場所になります。



※イヤーマフラーおよび3F鑑賞スペースについては、事前の申込が必要です。数量・席数に限りがございますので、応募多数の場合は抽選とさせていただきます。